



幼児教育センターだより

富山県教育委員会 教育みらい室 小中学校課
富山県幼児教育センター

第2回富山県幼児教育推進連絡協議会

【実施日】10月22日（火）

【参加者】幼児教育推進連絡協議会委員

【内容】令和6年度の幼児教育センター及び



専門部会の取組について

令和7年度幼児教育センターの取組(案)について

【主な意見】

(1) 幼児教育施設訪問研修について

- ・事前のアンケートや打合せを丁寧に行い、好評を得ている。
- ・3名を基本として訪問し、様々な視点からアドバイスが可能になってきた。

(2) 幼保小接続について

- ・小学校側からも接続の声が増えている。
- ・市町村の規模等によって、取組に違いがある。県が後押しして差がないようにすることが必要。
- ・「環境を通して行う教育」を小学校入学時にも継続していくことが必要。



訪問研修も幼保小接続も、次のステップに進む時期に来ていると感じています。幼児教育の質の向上に向けて、持続可能な取組を模索していきたいと考えています。

幼児教育推進リーダー育成研修会

—実践・支援編（@ひらきこども園）—

【実施日】9月30日（月）

【参加者】幼児教育推進リーダー育成研修受講者



「公開保育で参観するとき、何を見たらよいのか迷うことがあるのですが・・・」というお話がありました。「一人の子どもをずっと観察することで、この子どもに関わってくる他の子どもや先生のことも見えてくる」「一人の先生をずっと観察することで、先生に関わる子どもやその周りの子どもも見えてくる」「クラス全体を俯瞰してみることもある」など、視点はそれぞれでしたが、その先生も「観察」し「記録」することを大切にしておられることが分かりました。これは小学校の参観でも同じです。幼児教育も小学校も「子どもの姿に学ぶ」のは共通です。



幼保小の円滑な接続について

—市町村へのご提案について—

以前からお知らせしているとおり、令和10年度を目標に、幼保小接続推進の主体が、県から各市町村へ移行します。

幼保小の接続が幼児教育施設や小学校等を主管している市町村に移行することで、幼・小のどちらにとっても、より実態に応じた接続が期待できると考えています。

しかし、幼保小接続の推進は、一朝一夕にできることではありません。そのため、「令和10年度までに、全市町村で、持続可能な架け橋期のカリキュラム改善会議の実施」という、5年間の計画としました。

現在の15市町村の幼保小接続の取組は様々で、取組み具合に大きな違いがあります。可能な限り実態に応じた対応をしたいと考え、右のようなチラシを作成しました。



幼…幼児教育
※保…保育
小…小学校教育
を表します。

市町村教育委員会及び幼児教育担当課には、すでに送付しております。令和7年度以降の幼保小の円滑な接続に役立てただけたらと思います。

幼児教育・小学校教育の接続研修について ご提案

令和7年度以降、市町村での幼児教育・小学校教育の接続が円滑に進むよう、市町村や学校、所等で活用していただける富山県幼児教育センターの取組をお知らせします。たくさん市の町村に活用していただきますよう、お願いいたします。

研修等名	内容	おすすめポイント
幼児教育と小学校教育の円滑な接続研修会	・7月年末版予定 ・県内外の著名な講師を招いて、オンライン開催	・一人が1台のPCで視聴する向けでなく、メンバーや人数を柔軟に考え、適用度がアップします。
地区別幼児教育・小学校教育円滑接続研修会 (新川・高岡・砺波)	・11月実施予定 ・地区ごとに幼児教育施設、小学校の担当者等が参集し、一緒に研修	・市町村ごとに必修研修にすると、合同研修として位置付けられます。早めに教えていただけたり、開催場所の相型にもなります。
幼児教育施設訪問研修会	・6月～11月実施 ・希望した園・所のみ実施 ・幼児教育センターから幼児教育アドバイザー等数名が参加 ・園内研修充実のためのお手伝い	・幼児教育について具体的な子どもの姿から学ぶことができます。研修や幼児を知ることとして活用できます。 ・市町村にモデル校などを指定することで、幼児教育アドバイザー等が継続して開かれ、年間を通して一緒に研修を進めることが可能です。
富山県幼児教育スーパーバイザー等の活用例		
市町村主催の研修会に、関わって	・講演の講師として(行政向け、小学校向け、幼児教育施設向け) ・研修会のアドバイザーとして(指導助言等)	
市町村による、架け橋期のカリキュラム案等に関わって	・取組例等、資料の紹介 ・カリキュラム作成時に参加し、アドバイザー ・校長ごとの研修会の講師	
市町村、架け橋期コーディネーター、育成に関わって	・コーディネーター育成研修等の相談 ・コーディネーター育成に関わる研修情報の提供	
市町村の、接続推進主体に関わって	・令和10年度までのロードマップについての相談 ・情報提供、助言等	
小学校・幼児教育施設に、関わって	・就学準備研修等の講師 ・入学時の準備や教員の対応等についての相談 ・入学を迎える教員等への幼児についての講義	

その他、「こんなことはできませんか?」というお問い合わせも大歓迎です。
【連絡先】富山県幼児教育センター 担当:小味 ☎076-444-4495



【11月の主な予定】	
6日(水)	アドバイザー研修会 フォローアップ研修会
13日(水)	地区別幼・小接続研修会(高岡)
14日(木)	地区別幼・小接続研修会(砺波)
15日(金)	訪問研修からの学びを語る会
19日(火)	地区別幼・小接続研修会(富山)
20日(水)	中堅教諭等研修会
21日(木)	地区別幼・小接続研修会(新川) 令和のとやま型教育推進研修会
22日(金)	新規採用教員研修会



先日の幼児教育施設訪問研修で、事後研修に参加された小学校の先生が、次のような疑問を投げかけられました。

「子どもの遊びは明日には変わって
しょう。幼児教育ではそれでもいい
のですか?」

日々成長している子ども達。遊びが変わることは大いにあり得ます。これを読んでおられるあなたは、この質問にどう答えますか?

今回高見スーパーバイザーは以下のように答えられました。

「子どもの遊びが変わることは当然
です。しかし、育ちはつながって
います。そこを見取るのが保育者
です。」

観察し、記録し、その意味を考える
大切さを教えてくださいました。



高見 SV